

御殿場市立富士岡幼稚園 グランドデザイン

園児には、富士岡の地に根をはる大きな木（＝心身ともにたくましい子）のように育ててほしいと考えている。大きな木には大きな根っこが必要である。根は子どもの土台となり、常に支える家庭と考える。家庭がしっかりすることで大きな木を支え、育てることができるのである。木には大切な3つの実（思いやりのある子・考える子・元気に遊ぶ子）をつけることができるよう、幼稚園では「感性を豊かにする体験」「学び合える遊びの体験」「たくましさ育てる体験」を積み重ね、幹を太くし、支えていく。また、根っこがしっかり木の土台となれるよう、幼稚園は家庭と子ども双方につながり、支えていく。太陽、雨等（一貫教育・地域）からも栄養をもらい、より大きな木に育つことを願っている。

